

平成 30 年

滋賀県入札監視委員会報告書

(平成29年度発注工事等審議結果)

平成30年10月

滋賀県入札監視委員会

目 次

1 概 要	・・・ P 3
2 入札・契約手続に関する審議経過	・・・ P 3
(1) 審議対象および審議対象事案の抽出	
(2) 審議方法	
3 入札・契約手続に関する審議結果	・・・ P 4
4 再苦情申立てに関する審査結果	・・・ P 4
5 付帯意見	・・・ P 5
6 滋賀県入札監視委員会の付帯意見に対する措置状況	・・・ P 6
平成29年度 滋賀県入札監視委員会委員名簿	・・・ P 8
平成29年度 滋賀県入札監視委員会開催状況	・・・ P 9
平成29年度 発注工事等内訳	・・・ P10
第75回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧	・・・ P11
第76回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧	・・・ P12
第77回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧	・・・ P13

平成30年滋賀県入札監視委員会報告書

—平成29年度発注工事等に係る入札・契約手続きの審議結果—

滋賀県入札監視委員会

委員長 杉浦邦征

1 概 要

滋賀県入札監視委員会（以下「本委員会」という）は、公共工事のより一層の透明性の確保ならびに公正な競争の促進を図ることを目的に、平成11年度に設置された第三者機関である。また、入札・契約手続きの適正化を図るために、公共工事の発注者が取り組むべき施策を定めた「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」においても、発注者を監視する機関の設置が求められているところである。

以降、今日まで77回におよぶ委員会を開催し、建設工事等にかかる入札・契約手続きの適正性の審議、業者選定の適正性の審議、入札参加停止等の諸手続きの監視を行ってきた。

昨年度は滋賀県が発注した建設工事等1,646件から18件を抽出して入札・契約手続きの審議を行った。併せて、請負工事成績評定にかかる再苦情申立てに関する審議を行った。

本委員会は、ここに、滋賀県が平成29年度に発注を行った工事等に係る入札・契約手続きに関する審議結果および審議過程で各委員から出された付帯意見を取りまとめ報告する。

2 入札・契約手続きに関する審議経過

(1) 審議対象および審議対象事案の抽出

本委員会における審議対象は、滋賀県が発注した建設工事および工事に係る調査、測量、設計等の委託業務で、それぞれ予定価格250万円以上のものであり、平成29年度における入札方式別の内訳は、別紙1「平成29年度発注工事等内訳」のとおりである。

定例会議において審議の対象とする事案の抽出については、委員長を除く各委

員が予め定められた輪番により抽出委員を担当し、1回の審議につき2名の抽出委員がそれぞれの見識により抽出を行ったもので、平成29年度発注工事等の審議を行った3回の定例会議の間では、こうして抽出した18件の対象工事等について(2)で示す方法により審議を行ったものである。

なお、各定例会議における審議対象工事等の詳細は別紙2「定例会議審議対象工事等一覧」に掲げるとおりである。

(2) 審議方法

各定例会議の間では、滋賀県が発注した建設工事等に係る入札・契約手続きの全般的な運用状況について報告を受けるとともに、抽出した審議対象事案ごとに事案説明調書、入札公告、入札結果調書、関係図面をはじめとした関係資料に基づき、それぞれの発注機関の担当者から当該抽出事案にかかる事務手続きの詳細およびその根拠、経過等について説明を受けた上で、その適正性等について厳正に審議を行ったものである。

3 入札・契約手続きに関する審議結果

平成29年度において発注された建設工事等に係る入札・契約制度の運用、入札参加停止等の措置、および抽出された個々の審議対象工事等に係る入札参加資格の設定、指名業者の選定等の諸手続きについては、定められた基準等に従い、適正な方法により行われていた。

また、審議対象には随意契約案件が101件、低入札価格調査制度に基づく調査が行われた事案が17件含まれており、それぞれ6件および3件を審議対象事案として抽出し審議を行ったが、いずれの事案についても定められた要綱・要領等に基づき適正に処理されていたことを確認したところである。

以上により、本委員会は平成29年度に滋賀県において執行された入札・契約の手続きは適正に実施されたものと認める。

なお、平成29年度審議対象建設工事等において談合情報が寄せられた事案はなかった。

4 再苦情申立てに関する審議結果

平成29年度において、知事から本委員会に対する再苦情の申立てに関する審議依頼が1件あった。申立ての内容は請負工事成績評定に係る再説明請求であり、申立人の想定を下回る評定点であったことによるものである。審査の結果、滋賀県の成績評定は定められた要領等に基づいて適正に行われていたことが確認できたことから、再苦情は認められないとする滋賀県の考え方は妥当としたところである。

5 付帯意見

本委員会の審議の過程において、各委員から提言のあった事項を次のとおり付帯意見として報告する。

(1) より望ましい入札・契約制度の構築に向けて

本委員会は、これまで、競争性の確保や、より安価で良質な公共財を県民に提供するなどの観点から、一般競争入札の適用範囲の拡充や、多様な入札方式の導入・運用等について提言してきた。

滋賀県におかれては、入札・契約制度の主流であった指名競争入札を、段階的に一般競争入札に切り替えられ、平成18年度には制限付き一般競争入札を、平成19年度には簡易型一般競争入札を導入するとともに、その適用範囲の拡充にも努められ、平成21年度には簡易型一般競争入札の適用範囲の拡充に併せて、指名競争入札を原則、廃止されている。

また、公共工事の品質確保に対する関心の高まりから、平成17年4月に「品確法」が施行されたことを契機に、公共工事の品質の確保・促進を目的として、平成18年度に総合評価方式を導入された。

今日では、一般競争入札を基本として、総合評価方式のほか、低入札価格調査制度や、プロポーザル方式などの入札・契約制度を導入・運用されており、これら諸制度については、競争性・透明性・公平性を確保する観点から、適用範囲の拡充や、適正な運用に向けた制度の見直しを続けられている。

今後、更なる公共工事等の入札契約の適正化に向けた検討を進めるとともに、すでに導入している諸制度について、実施状況を踏まえながら、引き続き競争性・透明性・公平性の確保と目的物等の品質確保に向け、入札契約制度の検討・見直しに努められたい。

(2) 災害復旧にかかる契約締結について

滋賀県では各種団体と災害時の応援協定を締結し、被災した施設の早期復旧を図るため、災害復旧事業採択の準備にかかる測量設計業務等を随意契約としている。

本来は速やかに協定に基づき選定された業者と契約を締結すべきところ、審議対象となった案件においては、復旧範囲の調整等関係機関協議に日時を要したため、災害復旧関係業務委託の契約が遅延する事例が見受けられた。

災害復旧は緊急性を要するため、地方自治法施行令の規定に基づき随意契約としていることから、今後は速やかに契約締結できるよう調整を図られたい。

6 滋賀県入札監視委員会報告書の付帯意見に対する措置状況

本委員会では、入札・契約手続きが適正に行われているか確認し、その調査結果および審議過程で各委員から出された意見を取りまとめて滋賀県入札監視委員会報告書（以下「報告書」という）として毎年知事に提出してきた。

平成16年報告書において入札・契約手続きにおいて改善すべき事項等があると認め意見具申を行ったことを受け、平成17年報告書から本委員会の意見に対する県の対応を確認し、報告書に記すこととしている。

前回、平成29年報告書においても、審議の過程で委員から出された意見を付帯意見として報告した。この意見に対し、滋賀県において次表のとおり措置されていることを確認したところである。

本委員会としては、今後とも滋賀県の入札・契約手続の適正な執行と更なる透明性・客観性の確保へ向けた取組の推進を期待するところである。

平成29年報告書の付帯意見に対する措置状況	
平成29年報告書 付帯意見	付帯意見に対する措置状況
<p>1. より望ましい入札・契約制度の構築に向けて</p> <p>今後、更なる公共工事等の入札契約の適正化に向けた検討を進めるとともに、すでに導入している諸制度について、実施状況を踏まえながら、更なる競争性・透明性・公平性の確保と成果物の品質確保に向け、引き続き入札契約制度の検討・見直しに努められたい。</p>	<p>平成30年4月より、ダンピング受注の防止を図るため、全ての総合評価方式に低入札価格調査制度を適用することとした。また、目的物等の品質確保をより一層推進するため、建設工事に係る総合評価方式においては施工体制確認型を、建設コンサルタント業務に係る総合評価方式においては履行確実性を導入した。</p> <p>また、入札契約手続きの透明性を一層確保するため、平成30年6月以降に入札公告を行う案件より低入札価格調査基準価格および最低制限価格を事後公表することとし、入札契約制度の見直しを行った。</p>
<p>2. プロポーザル方式における透明性の確保について</p> <p>プロポーザル方式について、従来より本委員会では評価過程の透明性を図るといった観点から、評価選定過程に学識経験者を登用するよう提言してきたところであるが、審議対象となった案件で外部委員の登用がない事例が見受けられた。このため、発注機関に対して周知を徹底し、プロポーザル方式における透明性の確保を図られたい。</p>	<p>プロポーザル方式における技術提案書等の審査を中立的かつ公正に行うために、建設コンサルタント等選定委員会の委員には必ず外部委員（学識経験者）を1名以上選任するよう、平成29年4月に実施要綱を改定し、透明性の確保を図った。</p>
<p>3. 工事成績評定点等非公表情報の取扱いについて</p> <p>平成28年度に滋賀県情報公開条例に基づき非公表とすべき中間検査の工事成績評定点を受注者に伝えた案件が見受けられた。今後は非公表情報については厳格な取扱いに努められたい。</p>	<p>中間検査の工事成績評定点については、工事発注機関が保有する必要性がない情報であることから、検査部署から工事発注部署への報告を廃止した。</p>

平成29年度滋賀県入札監視委員会 委員名簿

(任期：平成29年10月1日～平成31年9月30日)

氏名	備考
小林 泰三	立命館大学教授
杉浦 邦征	京都大学大学院教授
高橋 克紀	姫路獨協大学教授
中本 美栄子	一級建築士
山本 久子	弁護士
李明香	立命館大学准教授

(50音順)

滋賀県入札監視委員会開催状況

- 第75回 平成29年10月18日開催
- [年次報告]
- ・年次報告書の審議
- [定例会議] (審議対象:平成29年4月1日から平成29年7月31日まで)
- ・県発注工事等に関する入札・契約手続きの運用状況について
 - ・抽出された工事等の審議
- [再苦情処理]
- ・請負工事成績評定通知に関する再説明請求にかかる審議
-
- 第76回 平成30年3月1日開催
- [定例会議] (審議対象:平成29年8月1日から平成29年11月30日まで)
- ・県発注工事等に関する入札・契約手続きの運用状況について
 - ・抽出された工事等の審議
-
- 第77回 平成30年7月4日開催
- [定例会議] (審議対象:平成29年12月1日から平成30年3月31日まで)
- ・県発注工事等に関する入札・契約手続きの運用状況について
 - ・抽出された工事等の審議

平成29年度発注工事等内訳（審議対象工事等内訳）

入札契約方法	件数	金額 (千円)	審議対象 事案抽出数
① 一般競争入札	1,545	44,793,862	12
うち 低入札価格調査対象	17	1,689,538	3
談合情報	0	0	0
② 指名競争入札	0	0	0
うち 低入札価格調査対象	0	0	0
談合情報	0	0	0
③ 随意契約	101	848,186	6
うち プロポーザル方式	2	34,808	0
④ その他（低入札価格調査制度による調査実施工事等） 再掲	17	1,689,538	3
うち 低入札価格調査対象	17	1,689,538	3
談合情報	0	0	0
計 (①+②+③)	1,646	45,642,048	18
(参考) 28年度実績	1,521	47,872,966	18

第75回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧

番号	入札契約方法	工事種別	工事番号	工 事 名	工事場所	契約額(円)	業者名	発注機関	備 考 ()は契約日
51	一般競争入札 (簡易型)	電気設備	平成29年度 警第6号	運転免許センター新 築等整備工事(電気 設備)	守山市木浜町 2294	268,920,000	株式会社ノセヨ	警察本部会計課	(H29.7.10) 総合評価方式
167	一般競争入札 (制限付き)	建設コンサル	平成29年度 第5030-5 号	土砂災害警戒区域 等設定業務委託	甲賀市信楽町 黄瀬他	52,617,600	国際航業株式会 社 滋賀営業所	砂防課	(H29.6.9) 総合評価方式
380	一般競争入札 (事後審査型)	一般調査	平成29年度 警委第7号	単独交通安全施設 整備事業(信号機移 設)調査業務委託	大津市他	2,851,200	日本システム工 業株式会社 滋 賀支店	警察本部会計課	(H29.4.27)
386	随意契約	機械設備	平成29年度 住第3号	石山(大津)県営住 宅A棟昇降機改修工 事	大津市大平1 丁目11	7,706,880	日本オーチス・エ レベータ株式会 社 京都支店	住宅課	(H29.7.27)
393	随意契約	建設コンサル	平成29年度 第S201-M 46号	大津能登川長浜線 補助道路整備調査 委託	草津市馬場町 他	3,348,000	株式会社ニュー ジェック 滋賀事 務所	南部土木事務所	(H29.6.9)
171	一般競争入札 (事後審査型)	建設コンサル	平成29年度 第K23-1号	甲賀圏域水害に強 い地域づくり計画検 討業務委託	甲賀市信楽町 神山他	23,660,640	株式会社オリエ ンタルコンサルタ ンツ 滋賀事務所	甲賀土木事務所	(H29.6.12) 低入札価格調査実 施

別紙 2

第76回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧

番号	入札契約方法	工事種別	工事番号	工 事 名	工事場所	契約額(円)	業者名	発注機関	備 考 ()は契約日
180	一般競争入札 (制限付き)	建築一式	平成29年度 第14号	畜産技術振興センターキヤトル・ステーション整備その他工事	蒲生郡日野町 山本695	788,400,000	株式会社桑原組	建築課	(H29.10.6) 総合評価方式
281	一般競争入札 (事後審査型)	給排水連 暖房	平成29年度 第3号	成人病センター手術室空調設備更新工事	守山市守山5 丁目4-30	40,325,040	ア・ア・ンコーポレーション株式会社	病院事業庁成人病センター	(H29.10.6)
348	一般競争入札 (事後審査型)	交通安全 施設	平成29年度 警第69号	管制エリア端末(集中制御機)製作工事	大津市粟津町 114番地先 粟津町東交差点 他34箇所	26,198,640	河口電気工業株式会社	警察本部会計課	(H29.9.15)
724	随意契約	建設コンサル	平成29年度 第1-1号	野洲川災害測量設計業務委託	甲賀市土山町 大河原	6,210,000	村上興業株式会社	甲賀土木事務所	(H29.10.31)
733	随意契約	建設コンサル	平成29年度 第1号	近畿圏都市交通体系調査業務委託	県内一円	4,978,800	中央復建コンサルタンツ株式会社 滋賀営業所	都市計画課	(H29.8.23)
515	一般競争入札 (事後審査型)	建設コンサル	平成29年度 第1320-2号	甲賀土木事務所管内砂防関係施設長寿命化計画策定業務委託	甲賀市水口町 水口他	24,304,320	キタイ設計株式会社	甲賀土木事務所	(H29.9.25) 低入札価格調査実施

別紙 2

第77回滋賀県入札監視委員会定例会議審議対象工事等一覧

番号	入札契約方法	工事種別	工事番号	工 事 名	工事場所	契約額(円)	業者名	発注機関	備 考 ()は契約日
10	一般競争入札 (簡易型)	土木一式	平成29年度 第201-18号	中ノ井川河川改良工 事	栗東市 下鈎	162,162,000	株式会社桑原組	南部土木事務所	総合評価方式 (2018/2/14)
294	一般競争入札 (事後審査型)	法面処理	平成29年度 第3号	雄琴・上仰木地区 地すべり対策H-1 7工区工事	大津市千野3 丁目	34,290,000	株式会社沢井建 設	大津南部農業農村振 興事務所田園振興課	(2018/1/18)
403	一般競争入札 (簡易型)	建設コンサル	平成29年度 第11号	安食川地区 二次元 流解析および計画 変更業務	彦根市須越町 他	18,576,000	株式会社石居設 計	湖東農業農村振興事 務所田園振興課	総合評価方式 (2018/1/11)
488	随意契約	電気設備	平成29年度 第TK06-4号	湖北長浜線他補助 道路整備工事	長浜市湖北町 尾上他	4,419,360	株式会社ナユタ	長浜土木事務所	(2018/3/5)
506	随意契約	建築設計	平成29年度 設委 第33号	金亀公園((仮称)彦 根総合運動公園)第 1種陸上競技場建築 実施設計業務委託	彦根市松原町 3028 他	144,720,000	株式会社佐藤総 合計画 関西オ フィス	建築課	(2018/2/28)
2	一般競争入札 (制限付き)	土木一式	平成29年度 第K8-11号	守山川 広域河川改 修工事	守山市 三宅 町	332,424,000	株式会社内田組	流域政策局	総合評価方式 低入札価格調査実 施(2018/3/14)

別紙 2